

韓国の絵本作家

# パク ジョンチェの 絵本を語る

太鼓をたたきながら絵本を朗読した後、映像を交えて作品を紹介しながら自作についての講演があります。その後、翻訳者と鼎談によってパク ジョンチェ作品の魅力に迫ります。

2019年 **7月20日(土) 13:00-16:00**

大阪府立中央図書館 大会議室

東大阪市荒本北1-2-1 近鉄けいはんな線荒本駅 北西400m

## プログラム① 「パク ジョンチェ 自作を語る」

講師：パク ジョンチェさん

通訳：申 明浩さん

## プログラム② 鼎談「パク ジョンチェ作『ヒキガエルがいく』を語る」

講師：パク ジョンチェさん

広松 由希子さん / 申 明浩さん (兼通訳)

対象：子どもの本に関心のある方ならどなたでも

定員：60名 (申込先着順)

参加費：1,000円

申込方法：HP・電話・ファックス

共催：絵本学会

# ワークショップ

絵本作家 パク ジョンチェさんと

# 絵本をつくらう

2019年 **7月21日(日) 13:00-16:00**

大阪府立中央図書館 大会議室

東大阪市荒本北1-2-1 近鉄けいはんな線荒本駅 北西400m

講師：パク ジョンチェさん

通訳：申 明浩さん

対象：小学生

定員：30名 (申込先着順)

参加費：500円

申込方法：HP・電話・ファックス

## 講師プロフィール

**パク ジョンチェさん (絵本作家) 박종재**

1976年大韓帝国イムシル郡生まれ。国立全北大学芸術学部 産業デザイン学科卒業後、キャラクターデザインの仕事をした後、『僕のパンツ』(未邦訳)を出版。2012年韓国文化省 文化体育観光部優秀教養図書に選定される。2016年に『ヒキガエルがいく』(申明浩・広松由希子訳 岩波書店 2019年6月)が出版され、韓国の代表としてブラティスラヴァ世界絵本画展に出品された(2018年より原画が日本各地を巡回、8/28までうらわ美術館で展示中)。

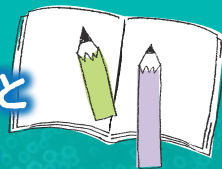
**申 明浩さん**

(シン ミョウホウ、翻訳家、武蔵野美術大学非常勤講師)

表象文化論専攻。武蔵野美術大学、相模女子大学非常勤講師。韓国語翻訳書に『絵本は小さな美術館』(中川素子著)等。韓国初の国際絵本原画展ポローニャ展を企画、開催。

**広松 由希子さん (絵本評論家)**

絵本研究家。ポローニャ展やBIBなどの国際審査員を歴任。JBBY理事、絵本学会研究委員。編著に『きょうの絵本あしたの絵本』(文化出版局)など。絵本の著作や翻訳書も多い。



協賛 サントリーホールディングス株式会社 / 株式会社富士通システムズアプリケーション&サポート / ムサシ・アイ・テクノ株式会社  
助成 子どもゆめ基金助成活動

主催・問合せ  一般財団法人  
**大阪国際児童文学振興財団**  
International Institute for Children's Literature, Osaka

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-2-1 大阪府立中央図書館内  
TEL 06-6744-0581 FAX 06-6744-0582  
http://www.iiclo.or.jp/ E-mail:office@iiclo.or.jp